



2012.7.28/29

HELPMAN! JAPAN in

「老人介護は他人事じゃねえ!」をキャッチフレーズに、一人の若者・恩田百太郎(通称・モモ)が、高齢者との関わりを通じ、介護の魅力に引き込まれ、介護士として様々な困難を乗り越え成長していく姿を描く漫画「ヘルプマン!」が日本全国を舞台に巡回型イベントを開催します。

仙台

漫画×福祉×エンターテインメントの融合で

http://kc.kodansha.co.jp/magazine/special_detail.php/02134/5530/1

何が生まれるのか!?



★日時 2012年7月28日(土) 15:00～17:00
(オープニングパーティー懇親会 17:30～19:30)

★会場 仙台市市民活動サポートセンター
〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町4-1-3

29日(日) 10:00～16:00

TEL : 022-212-3010

MAP : <http://www.sapo-sen.jp/map>

★参加費 ヘルプマン基金として一口1000円以上いただきます。(「ヘルプマン! バッジ」プレゼント)
オープニングパーティーは別途2000円を頂きます。(1ドリンク+お菓子付き)
イベント参加者は1000円でグッズを購入できます。

★主催 HELPMAN! JAPAN 実行委員 <http://helpman.rikunabi.com/>

★協力：講談社 編集部「ヘルプマン!」 株式会社リクルート **HELP MAN! JAPAN** NPO法人もんじゅ
夜考虫 JAWS-UG NPO法人Ubdbe 株式会社オフィスインベータ
そらとぶクレヨン Garowa Graphico 株式会社アリティーヴィー

★仙台市市民活動サポートセンター <http://www.sapo-sen.jp/wp-content/uploads/2010/04/1563f870196335c7f98e01e7dc7aa273.pdf>

HELPMAN! JAPAN in 仙台

震災から500日～100通りのヘルプマン物語～

2011年の7月「ヘルプマン! 震源地は…」と題し、東日本大震災から3カ月後の介護現場の活動やその思い・葛藤について被災地仙台でイベント致しました。

「ヘルプマン!」作者くさか里樹氏は、参加者とのディスカッションを通し「震災編」を書くことを決心し、その経緯から昨年に引き続き今年は、「震災から500日～100通りのヘルプマン物語～」と題したトーク・ワークショップ・展示を通じ、100通りの被災地リアルヘルプマン達の物語について考え振り返る事になりました。

震災から500日、「被災地のリアルヘルプマンがどのように高齢者や障害者を支援していたのか」その多くの物語をマスコミが報じることはなかった。

本イベントを通し、被災の経験者達の言葉から、介護について、介護職について、人を支え続けたプロ達のエネルギーを感じ、知ってもらいたい。

介護の現場も復興に向けた動きは一步ずつ進んでいる。従来の価値観とは違った新しい介護の在り方や地域のコミュニティの形成が必要になっている。

震災から500日が経過する2012年7月。私たちは何を学ぶのか――。

本イベントでは、被災地である仙台市から、「ヘルプマン!」震災編の原作者くさか里樹氏とともに、復興へむけた新しい介護のあり方を発信する。

イベント参加お申し込みはこちら 7月20日(金)締め切り

参加希望の方は下記のメール・電話・FAXにて事前にお申し込み下さい。

★イベント参加申し込みフォーム▶▶▶ **HP: <http://helpmansendai.jimdo.com/>**

NPO法人 season デイサービスセンター「なべさん家」

住 所: 多賀城市笠神2丁目14-44

TEL/FAX: 022-365-9727

e-mail: yakoutyuunowa@gmail.com

申し込みフォーム記入事項

●氏名●所属●連絡先電話●メールアドレス

●両日参加/28日のみ参加/29日のみ参加/

ウェルカムパーティ参加

※当日は仙台発インターネットテレビ局「アリエーヴィー」が同社ネット上で実況中継致します。イベント参加者はあらかじめご了承ください。「アリエーヴィー」は、復興元年どんなちいさなドラマも番組にするテレビ局です。★復興カレンダーでもイベント関連情報配信予定▶▶▶ <http://www.re-tohoku.jp/>

1 日 目

★7月28日(土) OPEN:14:30 (受付開始)
START:15:00 CLOSE:17:00

15:00～15:30 トークセッション「ヘルプマン! 震災編」の舞台裏

くさか里樹×鹿島拓也×なるせゆうせい

■舞台「ヘルプマン!」の演出家なるせゆうせい氏が「ヘルプマン!」の作者くさか里樹氏と担当編集者に「震災編」の舞台裏について迫る!

15:30～16:00 伊藤清市(とっておきの音楽祭)×くさか里樹

■とっておきの音楽祭は、障害のある人もない人も一緒に音楽を楽しむ、音楽のチカラで、心のバリアフリーを目指す音楽祭です。合言葉は「みんながちがってみんないい」。2012年6月3日に開催したテーマは「震災というバリアも乗り越えて」。実行委員長の伊藤清市氏をむかえてくさか里樹氏が「震災というバリアも乗り越えて」について迫る!

16:00～17:00 トーク&ワークショップ「演劇のヘルプマン」

なるせゆうせい×くさか里樹

■舞台「ヘルプマン!」の演出家なるせゆうせい氏が「伝える力」について考えるトーク&ワークショップを行います。くさか里樹氏も参加します。みんなで「利用者へ伝える力」「同僚へ伝える力」「家族へ伝える力」について考えてみませんか?!

17:30～19:30 ウェルカムパーティー(参加費:別途2000円/1ドリンク+お菓子付き)
ゲスト:サカノウエヨースケ

■「HELPMAN! JAPAN in 仙台 震災から500日～100通りのヘルプマン物語～」のウェルカムパーティーに参加して福祉・医療について話してみませんか? そもそも同じ業界なのに、自分の職場以外の人と福祉・医療について話したこともない方が多いはず。みんなで「ヘルプマン!」を語りましょう! トーク&音楽もあります。くさか里樹氏も参加します。

2 日 目

★7月29日(日) OPEN:9:30 (受付開始)

10:00～10:40 トークセッション「医療のヘルプマン」

山崎英樹(精神科医)×くさか里樹

■山崎氏は医療施設だけではなく福祉施設も運営するヘルプマン。「認知症は生活障害で、患者さんにとっていちばん必要なのは生活に関わるサポート。私たちの施設では「ケア」を主体に、「医療」は必要とときにピンポイントで提供するというスタンスでやっていきたいと思いました」と語る。若手県大榎町出身で「ヘルプマン!」の大ファンという山崎氏にくさか里樹氏が迫る!

10:45～12:00 2011年7月震災イベントの参加者×飯塚裕久(もんじゅ・実行委員)

■2011年7月「ヘルプマン! 震源地は…」

と題し、東日本大震災の発災～3カ月後の介護現場でのヘルプマンの活動やその思い・葛藤について参加者でグループワークをしました。昨年の参加者の数人集まって頂きその後の活動や葛藤についてディスカッションを行います。

13:00～13:30 ライブ「子どもたちのヘルプマン!」

そらとぶクレヨン(親子向けパフォーマンスグループ)×くさか里樹

■そらとぶクレヨンのパフォーマンスライブにくさか里樹氏が参加し、コラボレーションします。

13:40～14:10 14:20～14:50

3F研修室3にてくさか里樹による子どもを対象にした「第一線で活躍するプロの漫画家×そらとぶクレヨン」の似顔絵ワークショップを開催!!

13:35～15:00 ワークショップ「震災から500日～100通りのヘルプマン物語～」

■震災から500日。発災から現在までを振り返りながら、現在の状況や課題について語ります。

15:10～16:00 くさか里樹と一緒に語ろう!!

■ワクワクすることがおこります。当日をお楽しみにして下さい。イベントのまとめのセッションとなります!!